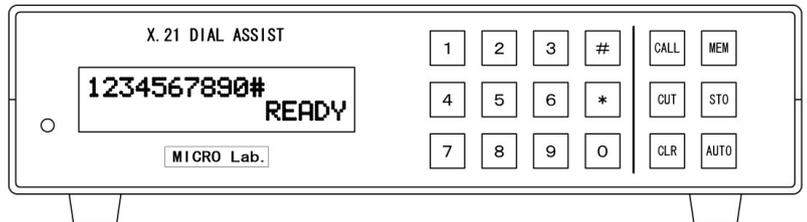


X.21 Dial Assist

製造元: マイクロ技研

ダイヤルボタンを装備していないTAに接続し、簡単にダイヤルする事が出来る Dial Assist です。



接続可能なTA: 1台

発信方式: X.21アドレスコール

発信機能: テンキー操作による手動発信

メモリーダイヤル(10ヶ所)による電話番号呼び出し

着信機能: 自動着信/手動着信の選択可能。(*1)

相手の電話番号表示可能。(*2)(*3)

(*1)手動着信ではTAの「BELL設定」の秒数内(60Sから0.5S)に[CALL]を押さないと着信拒否になります。

(*2)TAを「相手アドレス通知あり」に設定しておきます。

(*3)相手番号は、応答するまで表示されません。(アドレスコールの仕様による)

テンキー、操作キー:

0~9、*、#: 番号入力用、最大32桁(サブアドレス含む)+ '#'まで入力可能。

CALL: 発信ボタン、手動着信ボタン。

CUT: 切断ボタン、手動着信拒否ボタン。

CLR: 入力した番号を末尾から消去。(BSキー)

MEM: メモリーダイヤル呼び出し。[MEM]+[0]~[9]でメモリーを選択。

[MEM]+[#]でリダイヤル、[MEM]+[*]で最後の着信先を呼び出すことも可能。

STO: メモリーダイヤル登録。[STO]+[0]~[9]で登録するメモリーを選択。

STBY: 自動着信/手動着信の切替。

自動着信モードのステータス表示[STBY]。着信があると疑似ベルを鳴らし、

TAの規定秒数以内(60か0.5s)に[CALL]ボタンを押すと接続します。上記(*1)

LCDディスプレイ: バックライト付き 16文字 x 2行表示

1行目: 発信番号/着信番号

2行目: 通信時間表示 999分59秒までカウント。

ステータス表示: READY, STBY, ONLINE, CALLing, チャクシン、セツダン。

エラー表示: 発進時のエラーなどを表示。

DIP SW 設定 (裏面に実装)

No.1: バックライト OFF: 常時点灯 ON: 何か変化があった時、約1分間点灯

No.2: テンキー操作音 OFF: あり ON: なし

No.3: 警告音 OFF: あり ON: なし

警告音の種類: 「ピ」x2 入力間違い、発信後接続完了した

「ピ」x3 発信エラー

「ピ」x4 着信後接続完了した

「ピ」x6 回線が切れた

その他

使用コネクタ: TA, CODEC 共に Dサブ15ピン メス、M3ピス

付属品: 本装置からTA 接続ケーブル(長さ50cm)

外形寸法: 幅184mm 高さ44mm 奥行き125mm(突起は含みません)

重量: 1,300g

電源: AC100V 50/60Hz 7W

販売代理店: 株式会社テクノハウス

〒104-0043 東京都中央区湊2-12-11相栄ビル

tel: 03-3553-8061 fax: 03-3553-8064